

春号

第160号

財団法人 山梨県交通安全協会

財団法人 山梨県交通安全協会各支所

発行所 山梨県交通安全活動推進センター TEL (055)-280-5550
〒400-0202 南アルプス市下高砂847
(ホームページ <http://www.yin.or.jp/user/ankyou/>)

甲府交通安全協会
峡沢交通安全協会
塩山交通安全協会

南甲府交通安全協会
南部交通安全協会
都留交通安全協会

南アルプス交通安全協会
市川交通安全協会
富士吉田交通安全協会

韭崎交通安全協会
笛吹交通安全協会
大月交通安全協会

長坂交通安全協会
日下部交通安全協会
上野原交通安全協会

自動車安全運転センター山梨県事務所
社団法人・山梨県バス協会
山梨県二輪車安全普及協会

社団法人・山梨県トラック協会
社団法人・山梨県自動車整備振興会
山梨県自転車軽自動車商協同組合

山梨県タクシー協会
山梨県軽自動車協会
社団法人・山梨県建設業協会



春の全国交通安全運動 5月11日から20日

「安心・安全な山梨」実現へ



交通安全カレンダー

- 平成19年
- 5月11日～20日 春の全国交通安全運動
- 6月 交通安全子供自転車山梨県大会
- 7月 二輪車安全運転山梨県大会
- 7月 夏の交通事故防止県民運動
- 9月 秋の全国交通安全運動
- 10月 山梨県中学生交通安全弁論大会
- 12月 年末の交通事故防止県民運動
- 平成20年
- 2月 交通安全推進県民大会

新入学児童に蛍光傘を贈る富士吉田交通安全協会役員ら
＝市立下吉田東小学校

春の全国交通安全運動が五月十一日から二十日までの十日間、全国一斉に行われます。この運動は、広く国民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付け、交通事故防止を徹底することを目標としています。

運動期間中、山梨県内でも、県、県警察、交通安全協会をはじめ関係機関・団体が協力して地域に密着した街頭活動など交通安全活動を幅広く展開します。

運動では、新入学児童への交通ルールの理解、交通マナーの習慣付け、高齢社会に向けての対応を重要課題として、「子どもと高齢者の交通事故防止」を運動の基本に据えています。さらに①飲酒運転の根絶②自転車の安全利用の推進③後部座席を含むシートベルトとチャイルドシート④の正しい着用の徹底の三点を重点に「安心・安全に暮らせる山梨」をめざします。県民一人ひとりが交通ルールの遵守と、正しい交通マナーを実践し、事故防止に努めましょう。

内容紹介

- 2面 山梨県警察交通部から
- 3面 交通安全中央大会、交通安全功労者等表彰式
- 4、5面 地区安協の活動
- 6面 地区安協の活動、交通安全推進県民大会
- 7面 中学生交通安全弁論優秀作
- 8面 協賛団体の交通安全活動

平成19年
交通安全
スローガン

油断せず いつも心に 初心者マーク 自転車も ハンドル握れば ドライバー 青だけど 車はわたしを 見てるかな

安全運転へ意識改革を!!

「飲んだら乗るな 乗るなら飲むな」徹底

平成十八年中の交通事故の死者は、六十一人（前年比三人減）で、前年に続き二年連続の六十人台前半の死者数となり、昭和三十五年以降最少の人数となりました。本年も引き続き、悲惨な交通事故を一件でも減少させるため、県民のみなさんご協力をお願いいたします。

◎「飲んだら乗らない、乗るなら飲まない」を徹底し、方が亡くなりました。今年最悪の飲酒運転の根絶を!! 昨年一初めの死亡事故は、飲酒運転による車両単独事故でした。今年



悲惨な交通事故は当事者の尊い命だけでなく家族ら周囲の人々からも幸せを奪う

飲酒運転 罰則強化へ(改正案)

飲酒運転等に対する罰則の強化を求める全国的な世論の高まりにより、道路交通法の一部を改正する法案が本年3月閣議決定され、今国会に提出されています。

● 運転者本人に対する罰則

- 酒酔い運転 3年以下の懲役又は50万円以下の罰金
- 酒気帯び運転 5年以下の懲役又は100万円以下の罰金
- 1年以下の懲役又は30万円以下の罰金
- 3年以下の懲役又は50万円以下の罰金

● 運転者以外の周囲の人に対する罰則

飲酒運転を知りながらお酒をすすめたり、車を貸したり、同乗していませんか?

- 車両提供 (運転者が酒酔い運転) 5年以下の懲役又は100万円以下の罰金
- (運転者が酒気帯び運転) 3年以下の懲役又は50万円以下の罰金
- 酒類提供又は、車両同乗 (運転者が酒酔い運転) 3年以下の懲役又は50万円以下の罰金
- (運転者が酒気帯び運転) 2年以下の懲役又は30万円以下の罰金

● ひき逃げ(救護義務違反)等に対する罰則

- ひき逃げ 5年以下の懲役又は50万円以下の罰金
- 10年以下の懲役又は100万円以下の罰金
- 30万円以下の罰金
- 3月以下の懲役又は50万円以下の罰金

年はずでに飲酒運転により四人の方が亡くなり、前年同期比プラス三人で増加率300%の全国第一位と不名誉な状況にあります。飲酒運転は、重大な事故を招く危険性が高いことは、誰もが理解しているにもかかわらず、罪の意識が薄かったり、飲酒運転に寛大な風潮がまだ残っているのではないかと思います。

飲酒運転は、本人の自覚や周囲の配慮で無くすことができません。ドライバーはもろろ、県民全体で意識改革を徹底して、飲酒運転を根絶しましょう。

◎ゆすりあり、思いやりの方が高齢者の交通事故防止を!! 高齢化社会の進展に伴い、全交通事事故死者に占める高齢者の割合も年々上昇し、昨年は死者六十一人

たも運転者「ルールを守って、自転車の事故防止を!!」最近、携帯電話でメールをしなから片手運転や夜間、無灯火での走行等、自転車の無謀運転が目立ちます。自転車が関係する事故は、全国的では約二割(19.6%)を占め、十年間で一・二五倍に増加しています。本県でも今年に入り、自転車乗車中の交通事故が増加傾向にあります。特に、子ども、三十〜四十歳代、そして高齢者の事故が増加しています。これから気候も良くなり、自転車で出かける機会が増えますが、次のことを再認識してください。

自動車や原付自転車には必ず自賠責保険と任意の自動車保険をつけましょう

損害保険代理店 株式会社 **たいよう共済山梨支店**

甲府市丸の内二丁目16-1
富士急ビル6階
TEL055-228-0691

山梨県警察交通部から

平成十八年には、交通事故による死者が、昭和30年以来、51年ぶりに6千人前半となりました。たしかに交通事故による死者数は、減少傾向にあります。しかし、交通

車利用者の死者数の割合は増加傾向にあり、迅速な対策が必要な課題となっています。このため警察では、自転車乗車

転車利用者の対策を強化することにしていきます。歩行者、自転車利用者の交通事故を減少させるには、子ども

そのためには、大人が、「子どもたちの見本となる行動をとる」とことが何よりも大切だと思います。「子どもは親の背を見て育つ」と

ルールを守って交通事故をさらに減少させよう

県警交通部長 **深沢 正和**



歩行者の信号無視、自転車の通行方法、シートベルトの着用や携帯電話の使用などの交通ルールについて、大人が、交通安全の心を持って、率先して正しい行動をとるよう心がけましょう。



安全のために、本原則を忘れてしまった大人たちの姿が、そこにあります。

少傾向にあります。しかし、交通事故の発生件数、負傷者数は、決して大幅に減っているわけではないのです。むしろ、歩行者、自転

中の酒酔い運転や信号無視などの悪質な違反について、刑事処分の対象となる交通切符を適用して厳しく取り締まるなど、歩行者、自

ちに、道路における歩き方、自転車の乗り方など、基本的な交通ルールをしっかりと身につけさせることが重要です。

県民一人ひとりが、交通ルールをしっかりと守り、安全で安心な山梨の交通社会を実現していくことが、

山梨県内の各地区安協再編

(平成19年4月1日)

旧		新	
警察署	交通安全協会	警察署	交通安全協会
甲府	甲府交通安全協会	甲府	甲府交通安全協会
南甲府	南甲府交通安全協会	南甲府	南甲府交通安全協会
南アルプス	南アルプス交通安全協会	南アルプス	南アルプス交通安全協会
葦崎	葦崎交通安全協会	葦崎	葦崎交通安全協会
長坂	長坂交通安全協会	北杜	北杜交通安全協会
殿沢	殿沢交通安全協会	殿沢	殿沢交通安全協会
市川	市川交通安全協会		
南部	南部交通安全協会	南部	南部交通安全協会
笛吹	笛吹交通安全協会	笛吹	笛吹交通安全協会
日下部	日下部交通安全協会	日下部	日下部交通安全協会
塩山	塩山交通安全協会		
富士吉田	富士吉田交通安全協会	富士吉田	富士吉田交通安全協会
都留	都留交通安全協会	大月	大月交通安全協会
大月	大月交通安全協会		
上野原	上野原交通安全協会	上野原	上野原交通安全協会

警察署が再編 12安協に統合

県内の各地区交通安全協会

は県警各警察署の再編に伴い、四月一日から十五地区安協から十二地区安協に再編されました(左表参照)。旧殿沢

市川の両安協は、旧日下部・塩山の両安協は、旧日下部・旧都留・大月の両安協は、大月にそれぞれ統合されました。また、旧長坂は北杜安協に名称変更されました。

緑十字金章に鈴木三枝さん

東京で交通安全国民運動中央大会

県内から7人5団体表彰



平成18年度交通安全功労者等表彰式

優良安協など表彰した18年度交通安全功労者等表彰式
＝南アルプス・桃源文化会館

山梨県警察・山梨県交通安全協会は二月二十一日、南アルプス市の桃源文化会館で、平成十八年度交通安全功労者等の表彰式を行いました。二百人は、初日はグラウンドアーク半蔵門で交通安全分科集会所が開かれ、基調講演のあと交通安全対策について、地域・家庭部会、交通安全教育部会、企業部会の三部会に分かれ、それぞれの立場で意見発表や討論などを行いました。二百人は、

山梨県警察・山梨県交通安全協会は二月二十一日、南アルプス市の桃源文化会館で、平成十八年度交通安全功労者等の表彰式を行いました。二百人は、初日はグラウンドアーク半蔵門で交通安全分科集会所が開かれ、基調講演のあと交通安全対策について、地域・家庭部会、交通安全教育部会、企業部会の三部会に分かれ、それぞれの立場で意見発表や討論などを行いました。二百人は、

山梨県警察・山梨県交通安全協会は二月二十一日、南アルプス市の桃源文化会館で、平成十八年度交通安全功労者等の表彰式を行いました。二百人は、初日はグラウンドアーク半蔵門で交通安全分科集会所が開かれ、基調講演のあと交通安全対策について、地域・家庭部会、交通安全教育部会、企業部会の三部会に分かれ、それぞれの立場で意見発表や討論などを行いました。二百人は、

山梨県警察・山梨県交通安全協会は二月二十一日、南アルプス市の桃源文化会館で、平成十八年度交通安全功労者等の表彰式を行いました。二百人は、初日はグラウンドアーク半蔵門で交通安全分科集会所が開かれ、基調講演のあと交通安全対策について、地域・家庭部会、交通安全教育部会、企業部会の三部会に分かれ、それぞれの立場で意見発表や討論などを行いました。二百人は、

山梨県警察・山梨県交通安全協会は二月二十一日、南アルプス市の桃源文化会館で、平成十八年度交通安全功労者等の表彰式を行いました。二百人は、初日はグラウンドアーク半蔵門で交通安全分科集会所が開かれ、基調講演のあと交通安全対策について、地域・家庭部会、交通安全教育部会、企業部会の三部会に分かれ、それぞれの立場で意見発表や討論などを行いました。二百人は、

山梨県警察・山梨県交通安全協会は二月二十一日、南アルプス市の桃源文化会館で、平成十八年度交通安全功労者等の表彰式を行いました。二百人は、初日はグラウンドアーク半蔵門で交通安全分科集会所が開かれ、基調講演のあと交通安全対策について、地域・家庭部会、交通安全教育部会、企業部会の三部会に分かれ、それぞれの立場で意見発表や討論などを行いました。二百人は、

第四十七回交通安全国民運動中央大会が一月十六・十七の二日にわたり東京で開催されました。大会は、国民一人ひとりが交通道徳を高め、交通ルールを正しく守って交通事故を防止しようという目的で毎年開かれているものです。初日はグラウンドアーク半蔵門で交通安全分科集会所が開かれ、基調講演のあと交通安全対策について、地域・家庭部会、交通安全教育部会、企業部会の三部会に分かれ、それぞれの立場で意見発表や討論などを行いました。二百人は、

日比谷公会堂を会場に、常陸宮・同妃殿下の臨席を仰ぎ、安倍晋三首相をはじめ、衆参両院議長、国家公安委員長、警察庁長官のほか全国から多数の関係者が出席する中で、交通安全賞「緑十字金章・銀章」、交通安全賞受賞配偶者に対する感謝状贈呈、優良団体

の表彰や交通安全年間アワードの表彰が行われ最後に大会宣言を採択しました。本県からは七人五団体が表彰を受け六人のご夫人が感謝状をいただきました。本県の受賞者(敬称略)は次のとおりです。

山梨県警察・山梨県交通安全協会は二月二十一日、南アルプス市の桃源文化会館で、平成十八年度交通安全功労者等の表彰式を行いました。二百人は、初日はグラウンドアーク半蔵門で交通安全分科集会所が開かれ、基調講演のあと交通安全対策について、地域・家庭部会、交通安全教育部会、企業部会の三部会に分かれ、それぞれの立場で意見発表や討論などを行いました。二百人は、

山梨県警察・山梨県交通安全協会は二月二十一日、南アルプス市の桃源文化会館で、平成十八年度交通安全功労者等の表彰式を行いました。二百人は、初日はグラウンドアーク半蔵門で交通安全分科集会所が開かれ、基調講演のあと交通安全対策について、地域・家庭部会、交通安全教育部会、企業部会の三部会に分かれ、それぞれの立場で意見発表や討論などを行いました。二百人は、

山梨県警察・山梨県交通安全協会は二月二十一日、南アルプス市の桃源文化会館で、平成十八年度交通安全功労者等の表彰式を行いました。二百人は、初日はグラウンドアーク半蔵門で交通安全分科集会所が開かれ、基調講演のあと交通安全対策について、地域・家庭部会、交通安全教育部会、企業部会の三部会に分かれ、それぞれの立場で意見発表や討論などを行いました。二百人は、

山梨県警察・山梨県交通安全協会は二月二十一日、南アルプス市の桃源文化会館で、平成十八年度交通安全功労者等の表彰式を行いました。二百人は、初日はグラウンドアーク半蔵門で交通安全分科集会所が開かれ、基調講演のあと交通安全対策について、地域・家庭部会、交通安全教育部会、企業部会の三部会に分かれ、それぞれの立場で意見発表や討論などを行いました。二百人は、



緑十字金章
交通安全功労者 鈴木光三(県安協評議員・甲府安協副会長)
優良運転者 三枝力(県安協理事・諏訪安協会長)
交通安全功労者 中澤孝(県安協理事・日下部安協会長) 中野豪(県安協評議員・富士吉田安協副会長)
優良運転者 上野敦美(県安協評議員・都留安協副会長) 山本義武(県安協評議員・韮崎安協副会長)
優良安全運転管理者 内田和男(諏訪安管会長)

優良団体 市川南幼稚園▽優良学校 北杜市立高根東小学校▽優良交通安全協会 都留交通安全協会▽優良事業所 協和産業株式会社▽優良安全運転管理者協議会 日下部安全運転管理者協議会
感謝状受賞配偶者 鈴木梅乃、三枝けさみ、中澤昭子、中野テル、山本裕子、内田政子

山梨県警察本部長・山梨県交通安全協会会長連名表彰▽優良交通安全協会優秀賞 南甲府交通安全協会、上野原交通安全協会▽同優良協会、諏訪交通安全協会、大月交通安全協会
交通安全功労者及び団体▽交通安全功労者 石原剛(南甲府) 渡辺勇(富士吉田) 望月花江、渡辺かをる(母の会)
交通安全功労団体 株式会社 関電工山梨支店(甲府) 株式会社イソテリアの、西甲府住宅株式会社、中央市立豊富小学校(南甲府) 韮崎市立韮崎北小学校(韮崎) 身延町立身延東小学校(南都) 富士山五合目こみだけ売店(富士吉田) 大月市立栗川小学校(大月) 梶原組株式会社(上野原)

交通安全功労役員 深澤悦子、角田恵美子、石原源彦、上田忠信、天野義弘、沼田昌子、日向達也、樋口高和子、日向昌己、窪田茂(甲府) 下條邦仁、佐野正美、入倉正樹、千野良一、若井雅也、萩原要、角田廣昭、相原吉富、小林知宏、高橋喜一(南甲府) 川手敬司、沢孝孝司、北木商事 三木範之、株式会社守屋材木店 守屋武、株式会社内田組 内田光司、有限会社内川自動車工業 内川清里、株式会社南部自動車教習

優秀安協に南甲府、上野原

18年度の交通安全功労者等表彰

山梨県警察本部長・山梨県交通安全協会会長連名表彰▽優良交通安全協会優秀賞 南甲府交通安全協会、上野原交通安全協会▽同優良協会、諏訪交通安全協会、大月交通安全協会
交通安全功労者及び団体▽交通安全功労者 石原剛(南甲府) 渡辺勇(富士吉田) 望月花江、渡辺かをる(母の会)
交通安全功労団体 株式会社 関電工山梨支店(甲府) 株式会社イソテリアの、西甲府住宅株式会社、中央市立豊富小学校(南甲府) 韮崎市立韮崎北小学校(韮崎) 身延町立身延東小学校(南都) 富士山五合目こみだけ売店(富士吉田) 大月市立栗川小学校(大月) 梶原組株式会社(上野原)

交通安全功労役員 深澤悦子、角田恵美子、石原源彦、上田忠信、天野義弘、沼田昌子、日向達也、樋口高和子、日向昌己、窪田茂(甲府) 下條邦仁、佐野正美、入倉正樹、千野良一、若井雅也、萩原要、角田廣昭、相原吉富、小林知宏、高橋喜一(南甲府) 川手敬司、沢孝孝司、北木商事 三木範之、株式会社守屋材木店 守屋武、株式会社内田組 内田光司、有限会社内川自動車工業 内川清里、株式会社南部自動車教習

交通安全功労者及び団体▽交通安全功労者 石原剛(南甲府) 渡辺勇(富士吉田) 望月花江、渡辺かをる(母の会)
交通安全功労団体 株式会社 関電工山梨支店(甲府) 株式会社イソテリアの、西甲府住宅株式会社、中央市立豊富小学校(南甲府) 韮崎市立韮崎北小学校(韮崎) 身延町立身延東小学校(南都) 富士山五合目こみだけ売店(富士吉田) 大月市立栗川小学校(大月) 梶原組株式会社(上野原)

安協から

南部交通安全協会は、県の南部に位置する旧身延町、南部町の2町を所管区域としており、本年4月1日の警察署再編にともない旧中富町、早川町、旧下部町が新たに管轄区域になり、身延町、早川町、南部町の3町が所管区域となりました。

死亡事故ゼロをめざし「丸」

南部交通安全協会会長 依田 倉蔵



管内には、身延・南部町内を南北に走る国道52号と主要地方道市川三郷身延線・富士川身延線と本栖湖に通じる国道300号、静岡県芝川町に通じる国道469号、早川町内を南北に走る主要地方道南

アルプス公園線等が主要幹線道路となっており、国道52号は管内を約50キロに渡り縦断しており、静岡県側からの玄関口として多くの車両が通行し特にトラック・ダン

事故の特徴ですが、国道52号に於ける事故が全体の49・4%と大

保育園の子どもたち通じ

○…南甲府



保育園や幼稚園に出向き子どもたちを通じて飲酒運転絶滅を呼びかけ。写真は南甲府警察署の園児代表ら

としたさまざまな交通安全啓発活動を展開しました。

子どもたちも協力 飲酒運転追放作戦

○…都 留

南甲府交通安全協会(山下讓二会長)は年末年始を中心

都留交通安全協会(高部愛明会長)は、管内の保育所の



子どもたちに協力を求めた「ハンドルキーパー運動」

園児らを通して飲酒運転撲滅を家族に伝えてもらう「ハンドルキーパー運動」を展開しました。

飲酒運転撲滅へ 保育園児が協力

○…長 坂

長坂交通安全協会(伊藤重忠会長)は年末年始の飲酒運転撲滅運動の一環として、保育園児を通じて撲滅キャンペーンを展開しました。

子どもたちも協力



保育園児を通じて伝えた「飲酒運転撲滅」キャンペーン

れあい連絡協議会(杉山孔会)や安協役員ら約四十人が訪問しました。同園では「ドラえもん絵入り」のリーフレットやお絵かき紙を園児に渡し、お絵かきし自宅に持ち帰ってもらいました。会員らは子どもたちに「お酒を飲んだら運転しないでね」と家へ帰った



「笛吹署」ミニカー作製

笛吹交通安全協会(三枝力会長)は春の全国交通安全運動に合わせて、安全運転啓発ミニカーを作製しました。ミニカーメーカーで著名なトミカ製でトヨタメガクルーザーと日産セドリックのパトロールカーの二種類。いずれも側面に「笛吹警察署」の文字が入っています。また、飲酒運転根絶交通安全運動用に「飲酒運転疑似体験眼鏡」二十六本も作成、笛吹市石和町内の二十六カ所に配布しました。

「風林火山」放映にちなんで行われました。宣言は「一つ 風のようにさわやかな心を持つべし 一つ 林のように静かな心を持つべし 一つ 火のような激しい心は抑えるべし 一つ 山のような大きな心を持つべし」。チラシには宣言のほか「交通安全、甲斐(隼)富士北麓より始めよ! いざ出陣」行われました。

風林火山交通安全宣言

風林火山交通安全宣言
一つ 風のようにさわやかな心を持つべし
一つ 林のように静かな心を持つべし
一つ 火のような激しい心は抑えるべし
一つ 山のような大きな心を持つべし
交通安全、甲斐(隼)富士北麓より始めよ!
いざ出陣じゃー!



富士吉田交通安全協会が作製した「風林火山交通安全宣言」チラシ

願祭も行われ、約百二十人が事故防止を祈りました。参加者には船津支部員が作ったお汁粉も用意され、親交を深めました。

引越のことなら まずお電話を!



ISO9001:2000 認証
松本引越センター
山梨営業所
TEL. 055-222-0222
0120-22-0222
中央市西新居330-7

飲酒運転撲滅へ一丸



子どもたちの安全を守る
燃え盛る「刑事魂」今も
石和の渡辺国男さん

犯人を追いつめる燃えるような執念「刑事（デカ）魂」。笛吹市石和町の渡辺国男さん

「毎朝、子どもたちと挨拶を交わすと元気がもらえます」と渡辺国男さん。県内にはボランティアで交通安全指導を行うお年寄りが多く、子どもたちを見つめる目はみな優しい。笛吹市石和町の国道140号

は県警刑事部長退職後も、その炎をたぎらせ地域の安全を見守り続ける日々を送っています。

「富士見小学校安全ふれあい隊」の文字が入った黄色いジャンパーに「地域防犯アドバイザー」の帽子と腕章を付

け「出動」。毎朝七時三十五分から約三十分間、家近くの国道140号に出て登校中の同小児童、石和中の生徒たちの安全な横断を誘導しています。国道は、甲府バイパスと、笛吹川沿いの企業などをつなぐ主要幹線、通車車両の交通量が多い場所です。

自主的に安全指導を始めて二年三カ月。初めは挨拶もままならなかった子どもたちに渡辺さんは持ち前の大きな声で「おはよう」と言い続け「今では子どもたちの方から『おはようございます！』。横断歩道を通り過ぎて近所の人たち

ちに元気に挨拶しています」と渡辺さんはにっこり。下校時も道沿いの畑から「おかせり。気をつけてネ」と大声を飛ばします。

七十六歳。現職時代には現笛吹市内で発生した誘拐事件解決に陣頭指揮をとりました。趣味の野菜作りはプロ級、漢詩作りにも熱中する元氣はつ

らつの渡辺さん。笛吹警友会長や山梨県警友会副会長も務めています。「毎朝、子どもたちから元氣をもらっています。



入学予定の園児たちに傘を贈る南甲府安協役員ら（写真上）。笛吹安協作成の傘（同左下）と韮崎安協がつくった教則本など（同右下）。

昨年は悪質な飲酒運転による痛ましい死亡事故が全国的に続き、年末年始には県内の各地区安協がそれぞれ「飲酒運転撲滅」へ一丸となって取り組みました。新学期が始まって一カ月。十一日からは春の全国交通安全運動がスタートします。不安と期待が入り交じった新入学児童もGWが過ぎ、登下校の道にも少しずつ慣れるころ。「油断禁物」。各地区役員らはあらためて身を引き締め、事故防止へ全力を挙げています。

保育園などの年長園児、贈りました。三月二十八日に南甲府警察署の前庭で行われた贈呈式には中央市の豊富小学校入学予定の園児代表が安協役員から傘を手渡されました。

編入）、韮崎市の入学予定園児にランドセルカバー千二百十枚を贈りました。三月十九日に両市の教育委員会に出向き、ランドセルカバーとともに交通安全教本「いちねんせいのおやくそく」を贈呈しました。

ました。写真とイラストで登下校の安全な歩き方、注意点を分かりやすく紹介しています。

交通安全呼びかけ街頭指導所で活動

「ゆずっこ街頭活動」
飲酒運転追放訴え

飲酒運転追放などを呼びかけた「ゆずっこ街頭活動」

街頭指導所で交通安全啓蒙品を配布する上野原交通安全協会役員ら

上野原交通安全協会（和田博夫会長）は年末の事故防止県民運動の一環として街頭指導所を開設しました。

交通安全協会（内藤進会長）は、年末の交通事故防止県民運動の一環として街頭

交通安全祈願祭で死亡事故ゼロ祈る

山梨県交通安全協会入会のお願い

交通安全協会は、街頭交通安全指導、自転車教室、子ども自転車大会の開催、高齢者安全講習等の各種活動を行っていますが、この活動の経費は皆様の会費によって支えられております。悲惨な交通事故を一件でも減らすため最大の努力をしておりますので皆さんのご理解とご支援をお願いいたします。



買い物客でにぎわう夕方、交通安全啓蒙品などを配布する塩山交通安全協会役員

指導所を開設しました。夕方、買い物客でにぎわう甲州市塩山下於曾のオギノ甲州店安協役員や塩山警察署の門西和雄署長をはじめ署員ら約三十人が出動、同安協女性部作成の交通安全しおりのほか、飲酒運転撲滅ブック、チラシ、ティッシュなどを配布しました。

署、大月安全運転管理者協議会、大月市交通安全母の会、地交推、自動車整備振興会大月支部の役員約四十人が出席。死亡事故ゼロを祈願しました。



死亡事故ゼロを誓った交通安全祈願祭

飲酒運転撲滅めざし「オクリキヤップ」旗

〇〇市川

市川交通安全協会(八木吉治会長)は市川三郷町商工会などとともに、飲酒運転撲滅運動の一環として、名馬「オクリキヤップ」をもじった「オクリ(送り)キヤップ」をキヤラクターにオリジナルデザイン

あふれる「ハンドルキーパー・オクリキヤップ運動」を積極的に展開しています。ユーモラスなロゴ入りのグッズは、のぼり旗五十本や卓上用ののぼり旗二百本、ネック



「ハンドルキーパー・オクリキヤップ運動」ののぼり旗を飲食店主に渡す市川交通安全協会役員ら

ストラップ付ホルダー二百個などを用意しました。

干支のイノシシにちなみ飲酒運転撲滅ポスター展

〇〇南部

南部交通安全協会(依田倉蔵会長)は管内で交通事故防止活動を積極的に展開しています。

一月十一日には身延山久遠寺で恒例の交通安全祈願祭を行い、安協など交通安全各種団体の役員ら六十八人が出席しました。栄小学校では飲酒運転撲滅の願いをこめた「交通安全ポスター展」が開催さ



中部消防署南分署員から救急法を学ぶ南部交通安全協会の役員や女性部員ら

れました。ポスターは今年の干支にちなみイノシシを「主人公」に描かれました。

二月十六日には南部町活性化センターで同安協女性部(安藤節子部長)主催の研修会を開きました。安協役員や女性部員ら十四人が参加、AEDを使った救急法を中部消防署南分署員たちから学びました。

飲酒運転撲滅へバッチ料理飲食店組合に贈呈

〇〇甲府

甲府交通安全協会(保坂輝行会長)は昨年末の飲酒運転



ハンドルキーパーのバッチ贈呈式

絶滅作戦で、①ハンドルキーパー運動の推進②飲酒運転撲滅運動の広報啓発活動③の二点を積極的に進めました。啓発活動では飲酒運転撲滅応募川柳の最優秀作「僕の誇り飲酒運転しないパパ」を書いたのぼり旗三百本を主要幹線道路の交差点や橋梁などに掲げました。

ハンドルキーパー運動では、昨年末の飲酒運転撲滅検討会の席上、「ハンドルキーパー運動実施中」運動するの

で飲めません」と記したバッチ六百個や「飲酒運転根絶協力店」のプレート三百枚を甲府料理飲食店組合に贈呈、協



飲酒運転撲滅やシートベルト着用などを呼びかけた街頭指導所

力と呼びかけました。シートベルト着用や飲酒運転撲滅訴える

〇〇日下部

日下部交通安全協会(河野勝会長)は年末の交通事故防止県民運動の一環として、街頭指導所を開設しました。

日下部警察署前の国道140号沿いでは昨年十二月一日に、同警察署員、山梨市、笛吹市職員、日下部安全運転管理協議会、日下部交通安全母の会の役員ら約四十人が参加、①年末年始にかけ飲酒運



マナーアップレディーや安協役員らによる高齢者宅戸別訪問

転など悪質・危険な運転をしない②自動車運転者及び同乗者にシートベルトの着用徹底などを重点に呼びかけました。新聞やシートベルト着用マスコット、耳かきなど交通安全啓蒙品も配布しました。

ポランティアや役員高齢者宅で直接指導

〇〇韮崎

韮崎交通安全協会(清水武則会長)は三月十六日、高齢者の交通事故防止に向けて、交通安全ポランティア「マナーアップレディー」による高齢者宅を訪問しました。



「今日は飲みま宣言」プレートで防止対策

高い無事故率

早く優しい地元のための教習
山梨県公安委員会指定

岳麓自動車教習所

富士吉田市新西原5-5-1
☎0555-22-1689
普一、大型一・二、大特
けん引、自二
(合宿施設有)



交通安全宣言を採択

南アルプス市で県民大会

平成十九年交通安全推進県民大会(山梨県・山梨県交通安全推進協議会・山梨県警察本部・山梨県交通安全協会主催)が南アルプス市桃源文化会館で開催されました。

大会には横内正明山梨県知事、篠原寛山梨県警察本部長、木村富貴子県議会副議長、廣瀬孝嘉県教育長をはじめ県下の交通安全協会などの交通関係団体と、南アルプス老人クラブの皆さんら約七百人が参加しました。

「交通安全宣言」の内容

- 交通事故をなくすことは、県民すべての心からの願いです。
- 平成18年中は、県民あげて交通死亡事故抑止対策を進めた結果、交通事故による県内の死者数は、前年より31少ない61人に減少させることができました。
- しかしながら、今なお、年間9,000人を越える人々が、交通事故により負傷しており、これは県民の約100人に1人が交通事故の被害者になっていることになり、大きな社会問題と言えます。
- なかでも、高齢者の死者数の割合は、年々高まり、交通事故情勢は、今後も予断を許さない状況にあります。
- 私たちは、生命の尊さと交通事故の悲惨を深く認識し、安全で快適な交通社会にするため、平成19年交通安全推進県民大会を開催し、関係機関・団体をはじめ道路交通の場に参加するすべての人々と協力し、県内の地域・家庭・学校・職場において、次の対策を強力に推進することを誓います。
- 一 高齢者と子どもの交通事故防止
 - 一 飲酒運転等悪質・危険な運転の追放
 - 一 後部座席を含むシートベルトの着用とチャイルドシートの正しい使用の徹底
 - 一 早めのライト点灯の徹底と反射材使用の推進
 - 一 運転中の携帯電話等使用等禁止の徹底
- 以上宣言します。

平成19年2月21日
平成19年交通安全推進県民大会

「今日は飲みま宣言」プレートで防止対策

〇〇南アルプス

南アルプス交通安全協会(功刀長夫会長)は年末年始の忘年会・新年会シーズンに合わせて「飲酒運転防止」プレートを作成しました。南アルプス市内の飲食店に配り、南アルプス警察署内の交通課窓口で希望者に配布しました。

プレートは酒席で飲酒しない人が首から提げて酒を勧められることを防止するために作成されました。

表面には「今日は車です。お酒をすすめないで」「今日は飲みま宣言」、裏面には酒酔い・酒気帯び運転の罰則と違反点数、ビールの飲酒で正常に戻るまでにかかる時間を表記、飲酒運転の危険などについて具体的に分かりやすく書かれています。

山梨県中学生交通安全弁論大会・優秀作品



平成19年交通安全推進県民大会で弁論を発表する石坂幸穂さん

交通安全への強い自覚

増穂中3年 石坂 幸穂

「この空の上を私は風になつて、貴方のそばを吹き渡つていきます。私の母は読書集会で千の風になつてと言った本を朗読してくれました。母は最後に姉の大切なお守りを片手に握りしめ、「この詩を読んで娘が、お母さん、心配しないでと言っているような気がして、強く生きることを決めたのです。」と言いました。

「この空の上を私は風になつて、貴方のそばを吹き渡つていきます。私の母は読書集会で千の風になつてと言った本を朗読してくれました。母は最後に姉の大切なお守りを片手に握りしめ、「この詩を読んで娘が、お母さん、心配しないでと言っているような気がして、強く生きることを決めたのです。」と言いました。

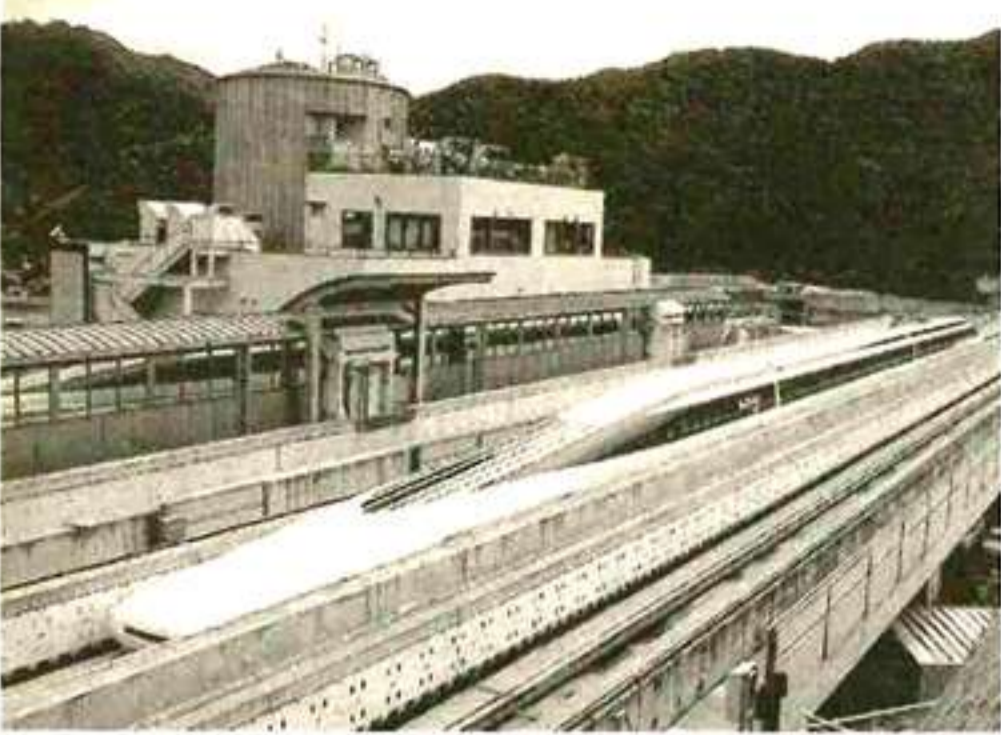
平成一十九年度の活動重点を①高齢者などとの交通事故防止②飲酒運転追放活動の推進③後部座席を含むシートベルトの着用とチャイルドシートの正しい使用の徹底④早めのライト点灯の徹底⑤反射材使用の推進⑥運転中の携帯電話等使用禁止の徹底⑦自転車

話等使用禁止の徹底⑥自転車等の事故防止⑦の六点とし、本年度は警察署の再編に合わせて地区安協の再編が行われます。全県下の交通安全対策を推進し、効果的かつ効率的な各種交通安全対策を、各地区交通安全協会をはじめ、県、県警察等関係機関団体と一層緊密な連携の下に、強力に展開していくため、以下八項目を推進していきます。

県安協平成19年度事業計画

ハンドルキーパー運動推進 自動車の事故防止も重点

前記活動重点である、高齢者と子どもの交通事故防止、飲酒運転等悪質・危険な運転の追放等について推進していきます。



セーフティドライブ・チャレンジ200 仲間と挑む無事故・無違反

「セーフティドライブ・チャレンジ200」は「守ろう！交通安全ルール 高めよう！交通安全」みんなの約束！無事故・無違反を合い言葉に、一チーム五人で二百日間の無事故・無違反に挑戦する参加・実践型の交通安全運動です。

平成十八年中の県内における交通事故の発生状況は、人身事故件数七千八百二十二件（前年比マイナス百八十三人）、死者数六十一人（前年比マイナ



草刈り作業をする山梨県建設業協会の会員

昨年一年間の全国の交通事故死者数は六千三百五十二人。飲酒運転の取締強化の効果もあって、半世紀ぶりに六千人台前半にとどまりました。一方、交通事故の負傷者は八年連続で百万人を超え九十九万人となるなど、国民の百二十人に一人が交通事故で怪我をしていることになるから驚きです。県道・市町村道もだいぶ良くなってきましたが、まだまだ危険箇所が一杯です。特に、地区道路とか生活道路と言われる道路は生活に密着した非常に身近な道路であり、交通弱者が圧倒的に利用しております。これらの道路は車道と歩道の区別がなく、自動車と自転車等の低速車が混ざり合って通行する道路で危険がいっぱいです。過去の事故発生状況をみると、このような生活道路の安全性を高めれば事故も半減することでしょう。また、道路は機能のみを追求するだけでなく、利用者にも安らぎの心を持ってもらうことが大事で、それが交通事故の更なる



山梨県建設業協会は安全・安心、快適な交通環境の確保をめざしています

(社)山梨県建設業協会

安心、安全、快適な道路づくり
環境美化に励む建設業者

減少につながることを思われ
私ども(社)山梨県建設業協会の会員は、人や貨物の移動を安心・安全・快適に行うため、新しく道路を造ったり、これまで交通の障害となっていた個所の改良や事故が多発している交差点の改修・改良

工事などを、道路管理者である自治体と交通管理者や警察署等の指示に従って工事を行ない、より良い交通環境を作り出すことを大きな使命の一つと考えております。

しかし、最近道路をはじめ各種の公共事業に対し、無駄とか不急不急などの批判が目につきます。また、道路整備費のための道路特定財源を一般財源化しようとする動きもありますが、実は公共事業投資は十年間で半減し大変な事になっていくことも併せて考えてみる必要があります。地域住民の要望に応えて整備した道路投資の成果が、どのくらい日本の経済成長を支え、どのくらい日常生活や災害の救援、復興作業をささえているかという現状を広く県民にPRしなければと思っております。

また、今年も建設業協会八支部では、県内各地で道路周辺の清掃・空き缶・空き瓶の片づけ、草刈り、ニセアカシヤなど街路樹の枝落としの外、ジャーマンアイリスやパシリー、マリーゴールド等草花の植栽等を行ない快適な道路環境づくりに努めます。会員企業は重機やダンプカーを提供して、河川や沿道の不要物・障害物の片づけ回収作業を行い、またたく間にダンプカーは空き缶・雑草等一杯になり、作業が終わってみると、見違えるほどきれいに整備され、通行する人々から感謝されます。これも日頃貴重な税金を使って行われる公共事業の施工を担当する者の社会への御礼の気持ちで実施していることではあります。一般県民の人々に、もっともっとと主旨と効果を理解していただければ幸甚と思う次第です。

このように、道路と建設業界は深い関わりを持っており、県民の安全を守ることに関しては、交通安全協会と共通の意識を持つことが大事で、交通安全は全県民の願いです。これからも尊い生命を交通事故から守るために、安心・安全・快適な交通環境を造るために力を結集して行かなければならないと考えております。



新山梨環状道路



自動車安全運転センター

SDカードを
お持ちですか?

SDカード(Safe Driver)は、安全運転者の誇りと自覚を象徴するものです。

無事故・無違反の年数により色分けされています。

- 無事故無違反証明書又は運転記録証明書の申請者で、1年以上無事故・無違反の方にSDカードを差し上げます。
- SDカードは、発行日から1年間、全国のSDカード優遇店で割引等の優遇が受けられます。SDメリット制のパフレット(県内版)をご覧ください。

SDカードには引き続いて模範的な安全運転をされますようにとの願いがこめられています。

申請の方法

- SDカードをご希望の方は、免許証をお持ちになり、総合交通センター3階の安全運転センター事務所窓口でお申込み下さい。
 - 郵便局から郵便振替による申請も出来ます。(この場合は、振り込み手数料が必要です。)
 - 申込み用紙は、安全運転センター事務所の他、警察署・交番・駐在所などに備え付けてあります。
 - 証明手数料は、1通につき700円です。
- 詳しいことは、自動車安全運転センター山梨県事務所にお問い合わせ下さい。

自動車安全運転センター山梨県事務所

南アルプス市下高砂825 電話 (055)285-2345 http://www.jsdc.or.jp/
FAX (055)285-2951



AMS(自動車整備振興会)

◇定期的な点検・整備の必要性!

自動車の性能や耐久性がいくら向上しても、日常の点検・整備の必要がなくなったわけではなく、使用していく過程で構成部品の摩耗や劣化は進行していきます。

自動車を安全で快適に使用するためには、自動車本来の性能を維持することが必要です。日ごろの保守管理を怠り、部品の摩耗や劣化が進行すると自動車の故障につながり、ひいては交通事故や交通渋滞の原因となり、また、有害な排気ガスによる大気汚染は健康への被害や地球環境の悪化につながるなど、自動車使用者は、被害者にも加害者にもなります。

このため、愛車を常に健康な状態に保つために有効な手段として、定期的な点検・整備を行い、故障箇所を早期発見し、またブレーキ等分解しないと解らない内部の部品の摩耗や劣化状態については、国土交通省の認証を受けているAMS(アムス)の工場にお任せ頂き、いつでも安心して乗れるようチェックしましょう。

今回は、皆さんが簡単にできる日ごろのマイカーチェック(日常点検)の方法をお知らせします。

◇春の全国交通安全運動!

アッと思った瞬間、とっさに“ブレーキを踏む”“ハンドルを切る”これは危険を避けるためのドライバーの行為です。

しかし、その行為に対し、“止まる”“曲がる”これは車の能力です。日ごろからの交通安全に対する意識の高揚と快適で環境に優しくそして安全な愛車を維持することは、ドライバーの責任です。

私たちが日ごろ健康に気をつけているように大切な命をゆだねる愛車にも点検、整備が必要です。

そこで、私ども業界では、「春の交通安全運動」の期間中を含む、5月11日から約1ヶ月間「確かめよう 点検整備と 車間距離」を標語に黄色い横断幕を県内主要幹線道路の横断歩道橋約50ヶ所に提出し、ドライバーの皆さんへの呼びかけを展開します。

確かめよう 点検整備と 車間距離

山梨県警察本部 山梨県交通安全協会 (社)山梨県自動車整備振興会